

メディアテークにおける体験展示について

1. 名称：(仮称) 仙台市博物館体験展示 伊達政宗とお祭りひろば

2. 趣旨：

仙台市博物館の大規模改修に伴う長期休館中、市民をはじめ市外から仙台を訪れた方々に仙台の歴史や文化に触れていただく機会とするため、せんだいメディアテークを会場として体験展示を開催する。本企画では、博物館を利用したことのない方にも楽しんでいただけるよう、来場者の体験と主体的な学びに重点を置き、複製資料を活用する形で展示を行う。また、パネル等により博物館活動についてもあわせて紹介する。

展示構成としては、伊達政宗所用具足や支倉常長像などの複製資料展示、伊達家と城下町仙台に関するパネル展示とクイズ、来場者が絵画に描かれた人物の仕草をまねて遊ぶ体験コーナーなど、多様な展示を設けることで幅広い層の方が仙台の歴史・文化に親しみ、主体的に触れ合うことができる機会とする。

本企画を通して、博物館資料の魅力を伝えるとともに、資料を保管し未来へ継承するという博物館活動の一端についても理解を深めながら、再開館に向けて博物館をPRしていきたい。

3. 主催：仙台市博物館（仙台市教育委員会）

4. 会期：令和4年（2022）5月6日（金）～5月24日（火） ※開催日数19日

開場時間：10時～17時

休館日：会期中無休

5. 会場：仙台メディアテーク5階 ギャラリーC

6. 観覧料：無料

7. 展示構成(案)：

1. 政宗からの挑戦状 ー伊達政宗と支倉常長
2. おはなしひろば ー動物の絵と物語の絵
3. 折る・切る・包む ー紙で遊ぶ
4. ○○はどこ？ ー城下のにぎわい
5. つなげる・ならべるー仙台藩あれこれ
6. はい、ポーズ ー昔の絵で体操しよう
7. リポート、仙台市博物館

8. 主な展示資料（予定、各複製）：

黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用（複製）、黒羅紗地裾緋羅紗山形文様陣羽織 伊達政宗所用（複製）、銀伊予札白糸威胴丸具足 豊臣秀吉所用・伊達政宗拝領（複製）、金製ブローチ 伊達政宗所用 瑞鳳殿出土（複製）、硯 伊達政宗所用 瑞鳳殿出土（複製）、支倉常長像（複製）、ローマ教皇パウロ五世像（複製）、支倉常長復元衣装ほか ※すべて仙台市博物館蔵

9. その他関連イベント（案）：

(1) 「紙で遊ぼう！折る・切る・包む」(申込制・無料)

もんきり体験、古文書の折り方体験、マスクケース作りなど、

5月7日(土) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30

会場：5階ギャラリー展示エリア内

定員：各回親子5組(最大15名まで)

※各回ともイベントは同内容。原則同伴する保護者は1組につき1名。

(2) 第11回まちなか博物館講座

「政宗のよろいを未来へ！～のぞいてみよう博物館の舞台裏～(仮)」

5月14日(土) 13:30～14:30

会場：東北工業大学一番町ロビー、オンライン(Zoom)

定員：対面20名(抽選)、オンライン300名(先着)

講師：小田嶋なつみ(当館学芸員)

※申込制(申込期間：対面4月6日～22日、オンライン4月6日～5月11日)

(3) 「屏風で遊ぼう！広げる・たたむ・つくる」(申込制・無料)

5月15日(日)③10:00～11:00、④13:30～14:30

会場：5階ギャラリー展示エリア内

定員：各回親子5組(最大15名まで)

※各回ともイベントは同内容。原則同伴する保護者は1組につき1名。

10. 印刷物：

体験シートA3判・A4判 各2,000枚

11. 予算：令和4年度予算 248千円